

C4 Sub

SUB WOOFER SPEAKER SYSTEM



ATC マルチチャンネル機器はすべてハイ SPL で再生されたハイデジタルビットレート録音をフル再生する能力により、多くのプロのスタジオ、ミュージシャン、ベテランリスナーに愛用されています。ATC はニューヨークのソニー DVD マスターリングスイート、バルセロナのパイオニアマスターリングスイート、TODD AO、ナクソスレコード、ピーターガブリエル、レニークラピッツなど多くの有名なプロの施設で使用されています。この両サブウーファーはシステムのキーであるフロント左右のチャンネルに使用しても HD オーディオや SACD で要求されている新しいハイビットレート標準に対応できます。マルチチャンネルシステムが普及するにつれて、リスニングエリア正面のステレオペアが重要な構成要素であることを忘がちですが、ATC ではメインのステレオペアを高性能なマルチシステムを構築する為の重要な土台として認識しています。

C4 Sub は C3 から C6 システムまでそれぞれに最適化するように設計、クオリティを最優先してデザイン、映画のエキサイティングなサウンドトラックとミュージックのリアリスティックな低域再現を十二分に再生するダイナミックレンジとパワーを持っています。C4 Sub のウーファーは ATC ならではの強力な磁気回路、ブラッシュアップされたペーパーコーン、エッジワイズボイスコイルの 12 インチ / 314mm 口径スーパーリニアバスドライバを採用、SCM100 シリーズのウーファー相当で、その内蔵 1000W アンプでハンドリング、20Hz の低音を 114dB で出力します。

C4 Sub は C3/C6 システムのサブウーファーのみならず、そのハイクオリティゆえ、2ch. ピュアミュージックシステムに組み込んでもその能力を発揮、SCM40、SCM50 などとの組み合わせによる HiFi オーディオシステムとしても、低音域レベルを SCM100sl の音色と量感で補完、大型システム同様の低音感を得られ、2ch. ステレオの世界をよりいっそう広げます。

他の ATC 製品同様に、C4 Sub スピーカーシステムは音響的にも視覚的にも完全にマッチしたシステムにするためにすべて入念にハンドメイドされています。C4 Sub は ATC のスピーカーシステムはもちろん、他のスピーカーシステムとの組み合わせでも、信頼性、品質、性能で長期にわたり安心してご使用いただけます。MDF 材の強固で重量あるキャビネットはリニアな低域再現に貢献しています。



12 インチ ϕ SL ウーファー

製品仕様 ■形式：1 ウェイ 1 スピーカー / 密閉型 / アクティブサブウーファー ■ユニット：12 インチ ϕ ペーパーコーン SL ■出力帯域幅：19Hz-250Hz ■カットオフ周波数 (-6dB, free-standing)：14Hz, 2kHz 以上 ■出力音圧レベル：112dB SPL ■入力端子：Male XLR ■入力感度：1V バランス ■入力インピーダンス：10k Ω 以上 ■アンプ出力：1000W ■ゲインコントロール範囲：12dB ■可変フィルタ範囲：50/60/70/80Hz low pass 2nd.order ■シアターイコライザー：40-80Hz boost ■外形寸法：500(W)×582(H)×500(D)mm ■重量：53kg ■仕上げ：標準ブラック ■価格：780,000 円 (税別 1 本)